

作文教育研究大会 ご案内

私たちは、子どもの文章表現を子どもたちの生きている喜びと、よりよく生きようとする実人生の充実に関わるものとしてとらえ、作文教育を日々の教育活動の根幹の一つにして実践を重ねてきました。国語教育の重要性があらためて強調されている今、読み方教育と合わせて、子どもの豊かな生活と表現をめざす作文教育がいつそう大切になっていくのではないのでしょうか。

門真市立速見小学校のご協力を得て、子どもたちの健やかな成長を願い、作文教育の内容と方法を実践的に考えようと、左記のように研究会を計画しました。お誘い合わせて多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

子どもの豊かな生活と表現をめざして

いま、子どもの表現をどう受けとめるか

主催 大阪綴方の会
大阪国語教育連盟
後援 大阪府教育委員会
門真市教育委員会

- 日時 二〇一六年(平成二十八年) 一月二十九日(金曜日) 午後一時 受付
- 会場 門真市立速見小学校 (京阪電車「古川橋駅」下車南へ徒歩十分)
- 日程

13:00	受付
13:55	公開授業
14:45	あいさつ 研究討議
15:30	分科会・講座
17:00	

★作文の授業をどうするか

公開授業 (午後一時五十分～二時四十分)

「書いた後の指導」 四年生 (森 徹朗先生の学級)

● あいさつ

・ 授業者 大阪綴方の会委員 杉山 和正
門真市立速見小学校校長 今森 巖

研究討議 (午後二時五十分～三時二十五分)

【討議参加者】 田中 俊弥 (大阪教育大教授) 貴志 達 (大阪綴方の会代表) 石原 直輝 (門真市教育委員会)
舟田 愛 (河内長野市楠小教諭) 司会 大村 一 (大阪綴方の会委員)

★作文の指導をどうするか

分科会・講座 (午後三時三十分～五時)

部会別	報告者	司会・討議参加者	講座担当者
低学年	箕面市西南小 秦 由子	枚方市榊薮小 田中 千枝	大阪綴方の会委員 宮野 稔
中学年	守口市寺方小 河井 一晃	守口市八雲小 斧原 優子	大阪綴方の会委員 生源寺 千加子
高学年	枚方市殿山第二小 中谷 梓	堺市安井小 勝村 謙司	大阪国語教育連盟委員長 片桐 理
		枚方市中宮小 青木 智充	

参加申し込み

■ 研究会参加費 一名一五〇〇円、当日会場にていただきます。

■ 申し込み方法 資料など準備の都合上、なるべく事前にお申し込み下さい。定員百五十名。

★HPからの申し込み 大阪国語教育連盟HP <http://www.eonet.ne.jp/~osaka-kokugo>

★FAXでの申し込み 072-1264-5219 貴志 達 まで、氏名・学校名・連絡先を明記。

問い合わせ先

● 岸和田市中井町一の十九 町田 昭子 TEL 0724-44-6249

・ 全体進行 茨木市安成小学校教諭 木下 昌和

月曜にどうだんごを作ったよ
二年 のり みゆう
わたしは、どうだんごを作っていました。
すると、なかよしのまなせんが、どうの
おだんごをくれました。※点線部、後注参照
わたしのは、まるくなつてないけど、ま
なせんのほうがまるくて、つるつるでした。
まなせんが、どうのおだんごを作って、ま
るいおだんごでした。
わたしは、すなをかけて、じょうずにし
ました。まなせんみたいになりました。す
ごくうれしかったです。

※なかよし児童クラブ
※まなせん児童クラブの先生
指導 守口市寺方小 入路 友恵